

主な内容

- みんなで取り組む課題----- 2
- お知らせ----- 3
- 高齢者事業団の社員総会、総代会 - 4
- 高齢者事業団の社員総会、総代会 - 5
- ひろば----- 6、7
- 府本部の自治体要請----- 8
- 西から東から----- 9
- 社会保障情報----- 10
- 行楽：太秦・秦氏の遺跡を散策 --- 11
- 編集後記、まちがいさがし答え ---- 12

発行所

全日本建設交運一般労働組合（建交労）
京都 事業団・高齢者部会

〒601-8103

京都市南区上鳥羽仏現寺町43番地

TEL075-691-1007 Fax671-1641

Eメール=kenkourou@titan.ocn.ne.jp

発行日 毎月5日 一部30円

NO. 268 (2018年) 7月号

八坂の塔

杉本

章夫



みんなで取り組む課題

京都支部

第8回執行委員会が6月20日に開催されました。

1、京都支部の取り組み

①「仲間」編集会議 6月12日

【建交労本部の機関紙・誌コンクールへの出展誌確認】

②京都高齢者福祉事業団との労使協議 5月25日

③宇治高齢者事業団との労使協議 6月27日

2、建交労、府本部、高齢者部会の取り組み

①京都府本部憲法宣伝 6月9日（6人参加）

②京都府本部自治体要請

○京都府 6月28日（木）午前10時30分

○京都市 6月29日（金）午前10時

○府本部憲法宣伝 7月14日（土）午前11時 西院角

○府本部第20回定期大会 9月9日（日）午前10時

③全国事業団・高齢者部会三役会議 6月21日～22日

○同 厚労省交渉 7月6日（金）

○全国事業団・高齢者部会第20回総会 9月3日

④建交労中央本部

○中央本部第20回定期大会 9月1日～3日

⑤宇治高齢者事業団第11回社員総会 6月9日

【理事体制を補強。財務的には黒字で決算】

⑥京都高齢者福祉事業団第18回定期総会 6月16日

【理事体制を補強。財務的には黒字で決算】

3、京都総評・最低賃金引き上げを求める請願署名

○請願統一行動 日時 7月20日（金）

○請願署名（5名連記）による個人請願

4、高齢期運動連絡会の取り組み

①第25回京都高運連総会 5月29日（3人参加）

②第18回京都高齢者大会

日時 10月20日（土）午前10時

③第32回日本高齢者大会

日時 11月25日（日）～26日（月）

場所 静岡・熱海市 ニューフジホテル

5、原水爆禁止国民平和大行進

○京都入りの引き継ぎ集会 6月21日（3人参加）

○宇治 城陽コース 6月25日（5人参加）

6、その他

南地区労対策と労働者要求懇談会

日時 7月1日（日） 12時30分

●今後の執行委員会の開催予定

第9回 執行委員会 7月18日（水）

第10回 執行委員会 8月22日（水）

お知らせ

中小企業への支援とセットで最低賃金を引き上げよう
最賃引き上げ求め、京都労働局への
屋テモ&請願行動

7月20日（金）12時20分～ 御射山公園集合
（中京区東洞院通蛸薬師角）

13時～ 京都労働局で個人請願行動

※詳しくは京都支部にお問い合わせ下さい。

年金・生活保護制度を考える集い

生活扶助基準の引き下げは許さない！
基礎年金の引き上げで安心して暮らせる社会の実現を！
「いのち輝く年金・生活保護にするために」

演 尾藤 廣喜 氏
プロシール
2018年7月28日（土）
午後1時30分～（開場 午後1時）
ラポール京都 2階 大ホール

あなたの戦争・戦後体験、平和への思いを伝えましょう

安保法、戦争法、共謀罪法等、きな臭い法律が強行された今、
厳しかった戦争・戦後体験や、平和への思いを伝えることが大切。
「仲間」にその思いをお寄せ下さい。
【連絡下されば、聞き取りもします】

戦争展

731-85

障害者と戦争

被爆体験証言者と
広島の高校生による
「原爆の絵」

事業活動の幅を広げ高齢者のための公的就労を確保しよう！

一般社団法人宇治高齢者事業団第11回定時社員総会



宇治高齢者事業団の第11回定時社員総会が6月9日、開催されました。最初に、17年度の事業報告が行われ、冒頭に非常勤理事の衣笠正博さんが逝去されたことが報告されました。事業活動では、駐輪場関係が近鉄大久保が機械化による打ち切りとなり、宇治市も財政逼迫から見直しが求められるなど厳しい年度であったとまとめられました。また、決算・予算案が提案され、決算では

黒字にすることができたが、事業収入が伸びたものでなく、経費の節減などで得たものであることが報告されました。今後については、役員体制を補充し、事業の拡大と団員の協力を求めていくことが大切と報告されました。討論の後全議案が採択されました。団員説明会は、6月24日と25日に行われ、出された意見を今後

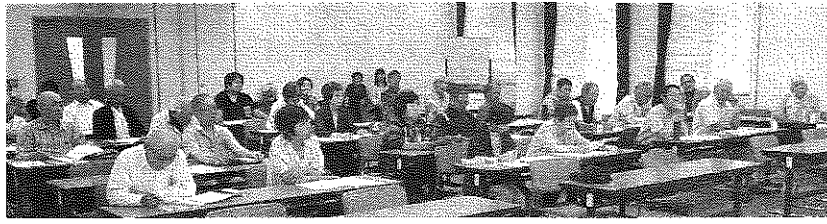
特定非営利活動法人京都高齢者福祉事業団の第18回通常総会

京都高齢者福祉事業団の第18回通常総会が6月16日に開催されました。総会は、木ノ下常務理事が開会挨拶を行った後、議長に、北尾（中央市場）代議員が選出され、斎藤理事長から挨拶が行われ、最初に3月に亡くなられた衣笠専

宇治高齢者事業団の
新年度の理事の皆さん
代表理事 梅原 孝
常勤理事 加藤眞久、
理事 宇野政征、谷 俊男
安岡 義弘
監 事 竹内孝彦、持田貞彦

活動に生かしていくことも確認されました。

務理事を偲んでの黙祷を行いました。続いて挨拶を行い、その中で、公的就労、認定事業所への優先発注などの要求を労働組合と共に取り組むことが大事と話されました。来賓として、第一法律事務所の高木弁護士、日本共産党の山内府会議員、西村市会議員、建交労京都府本部の早田書記長などからそれぞれ挨拶が行われました。



その後、事業報告と決算案報告を木ノ下常務理事が行い、事業収支は黒字で推移できたが、人手不足で苦慮していることが報告されました。方針案と予算案を斎藤理事長が提案され、公的

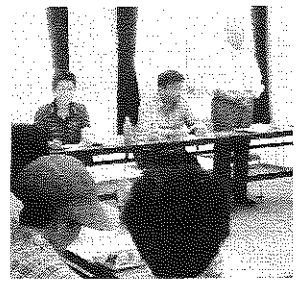
就労や認定事業所への優先発注の課題などを強めると提案されました。討論では、第二中央と公園トイレの代議員から現場の声として発言されました。役員改選では、現場理事の補強が提案され投票の結果別記のように全員が信任されました。

京都高齢者福祉事業団の
新年度の理事の皆さん

理事長 斎藤眞一
副理事長 川口孝男、
専務理事 木ノ下貴之
理事 池口康樹、桂 太郎
木村 徹、木村 充
坂田 浩、佐藤智恵子
松本一真、三浦俊彦
山川明仁
監 事 杉本頼正、中村 崇

公益財団法人ソーシャルサービス協会
協会ワークセンター第18回総会

(公財)ソーシャルサービス協会（ワークセンター）の第18回総会が6月28日に開催されました。総会では、清掃事業部、ホームレス支援の7事業部門の各責任者から29年度の事業報告と、30年度の事業計画が報告されました。



清掃事業部は仕事の分野は広がり経営的には安定していますがが部員の高齢化と慢性的な人手不足が課題で、30年度の達成目標は人材確保を全職員の認識としました。ホームレス支援事業では就労率が上がり実績としては好調を維持していました。30年度は施設長の交代や合理化を進めること、新たな事業獲得に邁進することを提案しました。決算報告では赤字部門もありましたが全体では黒字決算となりました。今年の総会では短期・長期の全社的な事業計画を立てプロジェクトチームを発足することを提案し決定となりました。次年度に向けての役員は全役員が再任されました。

事業団運動の意義を各自自治体や、多くの人たちにも知らせよう！

ひろば

国民平和大行進に参加してきました。

ソーシャルワークセンター
山内 登

今年も国民平和大行進が始まって60回目になることでした。1958年6月20日に「核武装阻止・民主主義擁護のために」の呼びかけで「西本あつし」さんが、被爆地広島から原水爆禁止世大会が開催される東京に向けて歩き始めたのが、日本で最初の平和行進で

今年も歩きました 原水爆禁止国民平和大行進



000歩の行進でした。行進中は、観光客の皆さんからのピースサインなどに励まされながら行進出来ました。初めてのコースでしたが爽やかな気持ちで終わりました。



した。山科のラクト山科公園で滋賀県からの引継ぎ式があり、集会の後、京都支部からの3人の参加は経験者の上田さんに励ましを受けながら歩き出しました。

行進は、三条通から日岡・蹴上を越えて栗田神社で休憩。その後、東山通りを左折して祇園石段下で生協の舞台と合流して市役所へ。実働3時間、スマホの歩数計で1万9

国民平和大行進で猛暑の中歩きました

宇治分会 嘉村 茂

6月25日(月)、宇治市役所前の「平和の鐘」の前で朝9時30分から10時まで集会が行われました。集会は、参加団体などが、日本政府に核兵器禁止条約への参加を求めたの決意などを表明されました。その後、梅雨の晴れ間の猛暑の中、城陽市役所まで約6kmを約2時間かけて歩きました。



し、核兵器廃絶・被爆者援護を求め続けられているもので、特に今年は日本政府に対して、国連が決めた「核兵器禁止条約」を支持し、調印を迫る運動とあわせて、ヒバクシャ国際署名の取り組みを強めています。(中村)

「川柳」

京都高齢者福祉事業団・池田 東一

事務次官 セクハラ罰が 有るを知れ
舌抜かれ 金庫に詰めた 財務省
我が不倫 載らんで済んだ 週刊誌
真夏日に 涼しさつるり ところ天
台湾の 土産に「はしか」 持って来た
通り抜け 桜も金も 通り抜け
バイトへと 扉を押せば 朝の月
鉄人に カーブは半旗 鯉のぼり
花街の 舞妓芸子は 京の華
一人風呂 愛の履歴を振り返る
ささくれの 人生癒やす 湯つたり湯
無花果が 熟れて可愛や おちよぽ口
手を振れば 手を振り返す 向こう岸
早苗田に 田螺が描く 世界地図
乱舞する 蛍の灯り 人も恋

洛北青年合唱団 定期演奏会

京都支部執行委員 山田 憲治

ぼくは、趣味で「洛北青年合唱団」という混声合唱団に入っています。そこでは、毎年研究生を募集し、6月の第二週くらいで定期演奏会と研究生の修了演奏会をします。今年も6月9日(土)に北野のこども文化会館(エンゼルハウス)で行ないました。

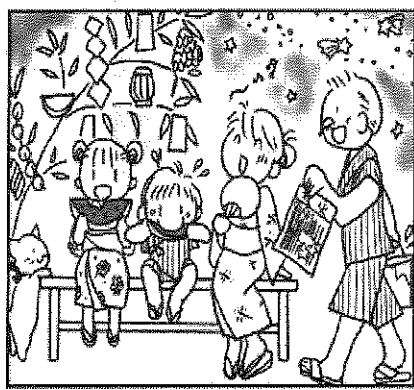
また、ぼくたちの合唱団は地藏盆や盆踊り、施設の催しもの、総会などうたの必要などところで出前コンサートもします。呼んでいただければ少人数で伺いますのでよろしくお願ひします。



国民平和行進は

原水爆禁止国民平和大行進は、1958年から続く全国運動の一つです。今年も、5月6日に東京都・夢の島から出発し、8月4日の広島入りまでリレー方式で行進

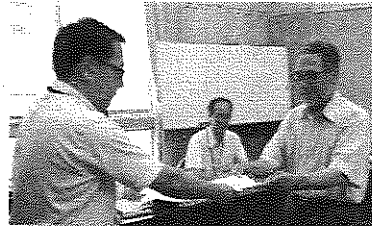
このおぼろ(ぼろ)



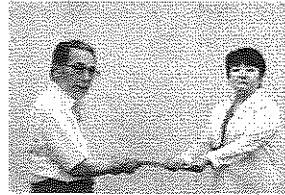
まちがいが8カ所。さて、どこ? 答えは12ページ

建交労京都府本部京都府・京都市に要請 公契約条例、高齢者・失業者の就労対策、 中小企業の育成、トラック輸送の法令遵守求めて

- ▽ 建交労京都府本部は6月28日、京都府と、29日、京都市に対して、公契約条例制定、高齢者・失業者の雇用・就労対策強化、高安法5条・36条の具体化、中小企業対策、トラック輸送の法令遵守などを求めて要請を行いました。
- △ 今回の要請内容は、建交労中央の18春闘における自治体要請の統一要請に基づいたものでした。
- △ 京都府への要請には、府本部から中村府本部長以下7名、京都府からは雇用・入札関連の各課から5名が出席して行われ、要請の趣旨説明を行った後、回答



↑ 京都府・京都市に要請書を提出 ↓



その後、回答

と意見交換を行いました。

京都市への要請には、府本部から中村府本部長以下4名が参加し、京都市からは契約・産業政策・中小企業・生活福祉・健康長寿などの各部署から9名が出席して行われ、京都府同様要請の趣旨説明を行った後、回答と意見交換を行いました。高齢者部会にかかわったの主な回答は以下の通りです。

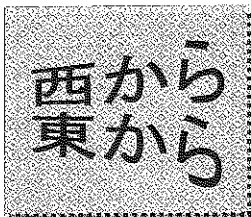
【京都府の主な回答】

◆ 指定管理については、単にコスト比較だけでなく、効率的・効果的な総合的比較、適正な労働条件による管理運営に努

めている。◆ 公正な競争、地域経済への配慮、安心安全の確保の3本柱による入札契約制度を構築している。◆ 就労準備認定訓練事業は事業者のメリットが少なく、協力が得られない。国に対して助成を求めている。◆ 29年度は4600人の高齢者の応募に対して3300人の就職が決まった。

【京都市の主な回答】

◆ 公契約の受注者に対して、社会保険や最低賃金などの労働関係法令の遵守状況を確認し、報告書の提出を義務づけている。◆ 就労対策は、国や府、オール京都で進める。◆ 生活困窮者自立支援法に基づく認定就労訓練事業は4事業所で、さらに増やす努力をしている。事業者にメリットがないのは京都市も同じ認識で、国がやるべきと思っている。◆ 自立支援の窓口をさらに増やしている。



ホームレス自立支援炊き出しに81人参加

今回(193回目)は、6月9日に京都高齢者会館駐車場で行われました。参加者に五目ご飯、お菓子、くずきり、健康飲料水がプレゼントされ、皆さん受け取っておられました。

60代の男性に感想を聞きました。「ここに来れば話が出来るし友達になれるから、家に帰れば一人ぼっち、月1回の機会だが楽しい時間を過ごせるから、炊き出しの豚汁はおいしい、お代わりしたいぐらいです」「運送会社に約20年勤めた、会社が倒産し失業、ホームレスになった。下京社会福祉事務所の紹介で、市中央保護所や自立支援センターのお世話になり、現在は自立し年金生活で2ヶ月で15万円受給、生活保護を部分受給しな

がら何とかやっています。生活が厳しいのでタバコは禁煙外来に通ってやめた。楽しみは桂川でヘラブナ釣で、時間の経つのも忘れるほどです。自分にも何か出来ることはないかと炊き出しの準備を手伝っている」

また、ボランティアの仏大生は「最初、ホームレス支援の炊き出しと聞いてちよつと構える気持ちでしたが、明るい雰囲気ですねー、皆さん気さくで話しても弾み今回で8回目です」と話していました。



衣類の提供コーナーも盛況で、それぞれ好みの衣類を1点選んで持ち帰られました。

次回の炊き出しは7月14日、引き続きご協力よろしく願います。

■ 基地のない平和な沖縄・日本・東アジアを! 6・17京都集会
安倍政権が軍拡と改憲をゴリ押しでやろうとしており、特に沖縄・辺野古での基地建設の強行、京丹後市のXバンドレーダーによる弊害が強まっていることに対しての怒りの集会として、円山野外音楽堂で開かれました。

集会では、伊波洋一参議院議員が、政府が必要な手順を踏まず、辺野古基地建設を強行していると告発。京丹後市の永井さんは米軍がXバンドレーダーの停波要請に応じずドクターヘリの搬送が送れたことを告発し、軍事優先でわれわれの生活を考えていないと訴えました。また、シンガーソングライターの川口真由美さんが、元氣の出る歌声を披露し、集会后、参加者は「米軍基地はいらない」「Xバンドレーダーを撤去せよ」と訴えてデモ行進を行いました。

社会保障情報

京都市5月市議会で、日本共産党の河合ようこ議員が「介護保険の負担軽減」について代表質問されました。その要旨を今回は掲載し、現状の理解を深めたいと思います。

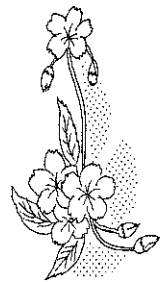
執行委員長 中村 崇

介護保険制度が始まって18年。保険料も利用料も上がり、利用を控えるを得なくなつた方や「国民年金でも入れる特養がほしいわ」と嘆かれる方の多いこと。総合事業が始まり、要支援の方のデイサービスやホームヘルプサービスが介護保険からはずされるなど当初謳われた「介護の社会化」の言葉は消え、強調されるのは介護保険からの「自立」です。まさに「保険あって介護なし」が市民の実感です。政府は、1割だった利用料を15年8月から所得160万円以上、単身で年金収入280万円以上の人は2割負担に引き上げた上、

今年8月からは年金収入340万円以上の人については3割負担を導入しようとしています。2割負担による影響も明らかにしないまま3倍もの負担増はあまりにも過酷です。利用できなくなる方が増えることは明らかではありませんか。今年8月からの利用料負担引き上げを中止せよと政府に求めるべきです。

本市の第一号介護保険料基準額は今年度520円も引き上げられ、月6600円になりました。介護保険開始当初の2958円から2・2倍以上、これが25年には8000円を超えると云われています。今でも「介護保険料が高い」「年金から天引きされて残ったお金で暮らせと云われるけど、もう節約することがない」と云われており「年金はまた減るのに無茶苦茶や」という悲鳴が聞こえてきます。高齢者の不安は図りしれません。介護保険制度は介護給付が増えた分が、保険料に跳ね返る制度設計になっていることが根本的な問題です。政府が年金削減など社会保障

自然増分も削減する方針をやめ、介護保険への国庫負担を増やすなど介護保険制度を抜本的に改善せよと本市は求めるべきです。そして、保険者として一般会計からの繰り入れなどをを行い、介護保険料を引き下げるべきです。



(保健福祉局長) 3割負担は現役並みの負担能力のある方が対象。制度の持続可能性のためのものであり、有志を求める考えはない。保険料については、基金26億円の取り崩しで上昇を抑え、低所得者の配慮も行って。法令で財源構成が決められており、一般会計からの繰り入れは負担と給付の関係を崩し、制度運営の根幹を揺るがしかねず、実施する考えはない。国に対し、被保険者の負担が過重にならないよう制度への財政支援を要望している。

行楽

蚕の社・広隆寺・蛇塚古墳

太秦・秦氏の遺跡を散策

ワークセンター 中路 米造

今回は、太秦・秦氏ゆかりの遺跡を巡ります。ここ太秦は、古墳時代に大陸から渡来し、養蚕や機織り、灌漑、土木などの優れた技術をもたらした豪族・秦氏の本拠地であり、秦氏ゆかりの蚕の社や広隆寺、蛇塚などが今も残り古代のロマンを伝えていきます。また、太秦はかつて映画の全盛期には、日活、東映、松竹、大映などの撮影所が立ち並び、日本のハリウッドと称せられ映画の街として有名な地域でもありました。

○最初に訪ねたのは「蚕の社」

地下鉄太秦天神川駅をスタート。市バスの「蚕の社」駅を経て北へ歩きます。住宅地を約400mほど歩くと突きあたりにこんもりとした森が見えてきます。ここが通称「蚕の社」、正式名称は「木嶋坐照御魂神社」(京都市史蹟指定)。

本殿の右側にある養蚕神社が「蚕の社」の名称の由来で、この地域の養蚕・機織りの業を司った秦氏に因んで祀られました。本殿の西側には日本でも珍しい「三本柱鳥居」があり、三方から拝めます。鳥居下から清泉が湧き出て「元札の池」と呼ばれ、夏の土用の丑の日に「この池に手足をつける」と病気が治るとの言い伝えで今も賑わっています。

○秦氏ゆかりの広隆寺

「蚕の社」を出て西に進むと三条通りに出ます。さらに進むと嵐電太秦広隆寺駅があり到着です。

広隆寺(拝観料800円)、「日本書紀」には推古天皇11年(603)に秦河勝が聖徳太子から仏像を賜り創建したとされています。

す。国宝第一号に指定された「弥勒菩薩像」は霊宝殿に安置され、高さ124cm、赤松の一本造り、右足をひざに乗せ、右手を頬にあててかすかに笑みを浮かべた、優美で魅力的な姿でした。



霊宝殿には「泣き弥勒」や千手観音など国宝、重要文化財が並び、仏像、神像の博物館ですが日本最古級の寺の一つだと感じました。

○大映通り商店街(約700m)を散歩

広隆寺を出て三条通りの南側に大映通りがあります。通りの中ほどに八幡大神があり、大きな石碑に「映画の父 牧野省三先生 顕彰の碑」と記されています。さらに西に歩くと「大魔神」像が建っていました。「大魔神」は昭和41年に製作された大映映画で商店街のシンボルとして復活したもので、地域の子どもと住民の守護神として毅然と立っていました。

今日の気温34・8度でとにかく暑い、「キネマ・キッチン」(映画の街の博物館)で昼食休憩。店内には映画やドラマの台本、映写機やカメラ、映画の資料、ポスターやパネル、雑誌なんでもあります。昼食に、勝新太郎と市川雷蔵の両スターに因んだ「カツライス」とアイスコーヒーで涼んで来ました。

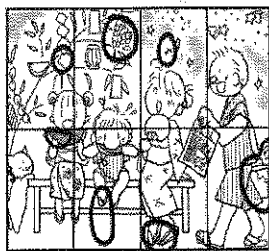
○蛇塚古墳(奈良県の石舞台古墳に次ぐわが国第二の規模・国指定史跡)

石室全長17・8m、かつて全長75m、京都府下最大の横穴式前方後円墳。巨石の石組は古墳時代後期の7世紀初頭の築造と推定され、秦氏一族の首長墓と見られています。蛇塚と呼ばれているのは、昔、石室内に蛇が多数棲息していたことから蛇塚古墳と呼ばれるようになりました。



編集 後記

◆先日、久世九条の会の総会で、在日コリアンのペ・イファ(梨花)さんの「語りと舞踊」を見させてもらった。語りでは、朝鮮から日本に強制連行されてきた父親が歩んだ過酷な道などを語り、その中で戦争がもたらす悲惨な状態と平和の大切さを語られていた。踊りは、華やかな色彩で飾られた民族衣装で朝鮮の太鼓を打ちながら、自らが創作した踊りを踊られた。また、歌では「アリラン」を参加者と共に歌われた。◆子どもの頃、南区東九条に10年ほど住んでいたが、近くに朝鮮の人が多く住んでいて、何かの祝いの時だろう、華やかな民族衣装でなく、白い衣装だったと記憶しているが朝鮮の太鼓を打ちながら踊り、歌っていた。



その人たちも朝鮮から日本に強制連行されてきたのであるう、同級生の父が「何時か朝鮮に帰る」と云っていたのを思い出した。◆今、北東アジアの平和をめざしている。いろいろな枠組みで協議がされている。もともと、あの第二次世界大戦で、大国の政治的な思惑でドイツが分割統治され、1989年11月のベルリンの壁を崩壊して統一を勝ち取った。朝鮮は、あの戦争で日本の植民地支配から解放されたが、その後大国の政治的な思惑で朝鮮戦争が起こされ、朝鮮半島ではまだ「停戦」状態で北朝鮮と韓国に分断され、家族も別れ別れになっている人たちがいる。このような状態を圧力や武力でなく、関係する国々の外交努力で解決することを望みたい。(中村)